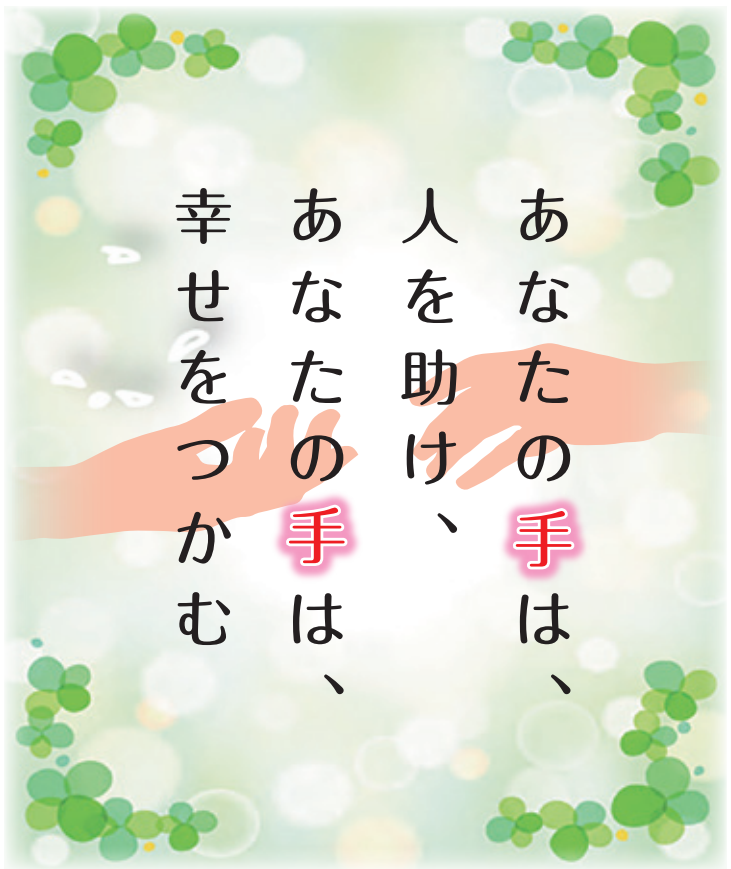


社会福祉法人 夢の森福祉会 広報誌 [第12号]



- 発行／社会福祉法人夢の森福祉会「ゆめ」編集委員会
栃木県日光市大沢町274
TEL.0288-32-2280 FAX.0288-32-2281
メールアドレス
yumenomori1@ap.wakwak.com
(詳しくはホームページをご覧ください)
- 今号のタイトル／生活介護利用者様
- 印刷／(有)三興社印刷所

夢の森 検索



「ありがとう二十周年」



理事長

柳田友一

【人との出会い・ふれあいは、私の宝です】
何回も何回も転んだり倒れたり、でもその都度その時その場に、必ず起き上がる『力』をくれる人との出会いがあります。二十周年という歴史の中で、つくづく実感させられました。誠にありがたいと常々感謝しているひとりでです。

【人生楽ありや苦もあるさ】
自分ひとりで生きられるほど、力もないし、勇気もないし。人に合わせて生きてゆくほど、素直じゃないし、器用じゃないし。
【あせらない・あせらない】
君の歩く道が、人にはみちくさに見えたとしても

『君のうしろには、道ができる』
【よく来たね〜またね〜だいじだ・やってみっぺ】
仲間作りをして、楽しみ・喜び・幸せを実感できる場所。地域に溶け込み、安心して生活できる場所作りが、私たちの最大の目標であることを信じています。

【『受けて起つ』それが大丈夫の心境】
皆様のご理解とご協力を、これからも頂きますよう宜しくお願い致します。

「施設長就任挨拶」



施設長

細川 努

昨年4月より施設長に就任しました細川努と申します。

これまで、日光市社会福祉協議会に三十七年勤務し、地域福祉推進事業を担って参りましたが、この度の前職法人役員でもあります柳田理事長に推薦頂きました。施設長の職務を担わせて頂きますことになりました。行政の仕事一本で経験のない施設「障がい福祉サービス事業」は、初めてですがどうぞよろしくお願い致します。

夢の森福祉会は、開設二十周年を迎え、経営理念であります「人と人と・豊かに共に生きていくことを・共に生きて輝くことを」を改めて踏まえ、更なる飛躍を遂げようとしています。このような中、利用者の皆様、ご家族の方をはじめ、地域の皆様、関係者の皆様には、暖かいご支援とご協力を頂きまして厚く御礼申し上げます。

私は施設長就任にあたりました、次の3つを目標としまして職員と共に取り組んで参ります。一つは、利用者の方の安心安全とご家族様の安心を第一とし、満足度の向上を図ります。二つは、職員の資質向上と働き甲斐のある職場作りに努めます。三つは、社会福祉事業の責任を果たし「地域と共に歩む」地域貢献活動を推進します。

最後に、夢の森福祉会の合言葉「生きる力・笑顔・共有」を旨として精一杯努力して参りますので、引き続きご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

「夢と希望が叶いますように」



副施設長

山本 勉

令和5年8月から副施設長に就任しました山本勉と申します。

夢の森福祉会にお世話になって約十八年の間に、現場での介護・支援・主任業務と様々な立場での経験をさせて頂きました。

その経験を活かして、現理事長の施設運営方針であります、利用者様の笑顔や楽しさが第一であるという方針の一助を担って参りたいと思っております。

副施設長としての経験不足は否めませんが、私が利用者様支援で、最も大切にしていることは、利用者が、「明日も笑顔で施設に来たい」という気持ちになってくださることです。利用者、保護者様の安心に繋がっていくと思っております。その為には、夢の森全体がチームとしての力を充分に発揮し、利用者様に寄り添った支援を提供させて頂きますことにより、誰からも愛される夢の森として施設を盛り立てていこうと考えております。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。



沿革

- 1996(平成6年) 6月 在宅重度心身障害デイケアホーム『夢の森』開所
- 1999(平成11年) 学童保育事業の開設【県単事業】
- 2002(平成14年) 7月 知的障害者通所授産施設『夢の森』開所
- 心身障害者デイサービスセンター『夢の里』開所
- 2003(平成15年) 6月 社会福祉法人夢の森福祉会 設立
- 2012(平成24年) 2月 新事業体系に移行
- 障害福祉サービス事業所『夢の森』(多機能型)
 - ・就労継続支援B型事業
 - ・就労移行支援事業
 - ・生活介護事業
 - ・共同生活介護事業
- 8月 放課後等デイサービス事業『夢っ子』開設
- 2014(平成26年) 6月 指定特定相談支援センター『ドリーム』開設
- 2016(平成28年) 4月 共同生活援助事業・短期入所事業『第2夢ホーム』開設

開設20周年記念事業(1泊2日旅行)

開設20周年を記念しまして、令和5年9月12日福島県猪苗代方面へ1泊2日旅行を実施しました。温泉やホテルでの宴会カラオケ、ふるさと村見学等の観光を大いに楽しませていました。



開設20周年記念行事(バーベキュー大会)



事業案内



指定就労継続支援B型事業所 夢の森 ●【定員15名】

一般企業での就労が難しい方に、夢の森で働くことを通して、対人関係を豊かにするとともに工賃を得て、自立生活に繋がる力と自信を身に付けられるよう社会生活訓練等も実施し支援致します。



◆その他活動内容

- ・自主製品の販売
- ・霊苑の清掃業務
- ・駅の清掃作業
- ・リサイクル作業

指定生活介護事業所 夢の森 ●【定員35名】

食事、排泄等の介護や特殊浴槽を使用した入浴介護が必要な方及び、日常生活支援が必要な方へ介護支援を行います。またパソコン等各種の趣味や創作活動、音楽活動、カラオケ等を楽しみたい方への支援も行っています。



◆その他活動内容

- ・レクリエーション (音楽、カラオケ)
- ・機能訓練 (散歩、体操)
- ・個別活動 (折り紙、塗り絵)

《就労継続支援B型・生活介護事業共通のサービス内容について》 ★ご利用時間 10:00～16:00

- 送迎 マイクロバス、リフト付きワゴン車などご自宅、または近くの待ち合わせ場所までお伺いします。
- 給食 栄養のバランスを考え、温かい食事を提供します。(希望制) 必要に応じて食事介助を致します。
- 入浴 一般浴槽(2か所) / 特殊浴槽(2か所)：車椅子のまま、寝たまま入浴することができます。

指定共同生活援助事業所(介護サービス包括型)夢ホーム(第1・第2) ●【定員16名】

夢ホーム(グループホーム)では、主に障害福祉サービスを利用している方が、日中は事業所等に通いながら自立的生活を目指しつつ、世話人等に日常生活支援を受けて共同生活を送っています。また定員2名の指定短期入所事業として、障害のある方がご家族など介護されている方の諸事情(冠婚葬祭・病気等)により、一時的に自宅で生活ができなくなった場合に、ご家族に代わって日常生活の支援を行います。



- 6:30 起床・バイタルチェック
- 7:00 朝食～自由時間
- 8:45 送迎バス到着・夢の森へ
- 16:10 帰宅・バイタルチェック
- 入浴・自由時間
- 18:00 夕食～自由時間
- 21:00 消灯



放課後等デイサービス 夢っ子 ●【定員10名】

夢っ子では、ご家族や学校、医療等の関係機関とも連携し、放課後や長期休業中に、児童・生徒が楽しく過ごせるような体験を通して、日常生活での基本的な動作の習得や生活能力を高めていけるよう支援を行います。



- ☆長期休業中
 - ・買物外出
 - ・調理体験
- ☆季節の行事
- ☆夢の森行事への参加
 - ・避難訓練
 - ・お楽しみ会

後援会会員募集!

皆様の会費で、施設を利用している方々の活動を補助して頂いております。

- ・外出補助(夢の森、夢ホーム、夢っ子)
- ・夢フェスタ、地域ふれあい祭り補助等

ご支援ありがとうございます!